

年度評価シート

課名 中山間地振興課

施設の名称 清水西里温泉浴場	指定管理者名 株式会社 ユアーズ静岡
1 履行状況	
業務仕様書及び事業計画書に従ってある程度適切に履行されている。 (1) 管理運営、施設維持業務 施設の維持管理業務の一部については、第三者委託により実施している。 事業提案による施設修繕にあたり、事前協議が不十分なまま施工着手した。 (2) 施設利用者数 指定管理（第2期）1年目、令和3年度の利用者は23,660人となり、前年度24,140人と比較して2.0%減少した。これは、緊急事態宣言を受けて、8月の後半及び9月が臨時休館となったことやまん延防止等重点措置の発出、通年の外出自粛の影響を引き続き受けたことが挙げられる。また、コロナ禍前（平成31年度・30,912人）と比較すると、23.5%の減少となっている。 (3) 事業実施状況 感染症対策を図りながら、じゃんけん大会・大相撲優勝力士クイズ等のイベントの実施やSNS・フリーペーパーへの掲載等の広報活動により誘客を図っている。 また、イベントの景品を地元の店舗から購入したり、地元の回覧板への毎月の情報提供や、地元自治会代表者と地域活性化に関する協議を継続的に実施したり、地域住民を積極的に雇用するなど、地域振興、地域貢献を意識した運営を行っている。	
2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）	
利用者からの意見要望等に対しては、可能な範囲で即時対応しており、概ね良好な対応がなされているといえる。 [具体的な意見・要望と対応状況] 意見等：ロッカーが古い・壊れている。露天風呂にあずまやが欲しい。 対応：修繕予定。	
3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価	
施設利用者に対して行ったアンケートにて、「施設全体の満足度」に対して「大変良い」、「やや良い」の回答が92%であり、概ね適切な施設運営がなされていたと考えられる。	

4 指定管理者の経理状況の評価

消耗品の管理施設一括購入や、こまめな電源OFF、スタッフの柔軟なシフト管理、スタッフからの提案制度、重油供給業者から毎月相見積を依頼すること等によりコスト削減を図っており、黒字となった。

収支に関しては、施設にて日々データ入力を行い、毎月「収支状況報告書」を作成し、本社にて月一回の全体会議に諮るチェック体制を設けている。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

前年度に続くコロナ禍により、利用者は減少傾向であるものの、前年度比2.0%の減少にとどまった。また、7月・10月・12月は、コロナ禍前よりも利用者数が増えている。

新型コロナウイルス感染症への対応については、CO2濃度計の設置による換気や、テーブル、券売機のボタン等の定期消毒、椅子やロッカー等の間引き等を実施し、利用者の安心安全に配慮した施設運営を徹底している。

また、昨年度に引き続き「名湯御朱印巡り」の実施したほか、ウクライナ支援活動、ピンクリボン運動への協賛（乳がん術後者向けの入浴着の販売）、静岡県警への協力（自動車運転免許返上者へプレゼント）等、時代に即した活動も実施している。

今後も、イベント実施や広報活動等により誘客に努めるとともに、周辺施設や地元自治会等と連携して地域振興を図ることを望む。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。